

45回 薬用植物園公開講座と見学会を開催しました。

第1部 公開講座

当日は、184名の方がご参加されました。

「新しい薬用植物の知識」

笹塚薬局 薬剤師 笠井良純 先生

本学出身の笠井先生が、学生時代の思い出や、漢方に係わりのある内容を交えながら、植物のお話をしてくださいました。

また、植物園見学では多くの参加者を連れて、植物の生態と利用法の説明をしながら園内を回ってくださいました。



「薬草と毒草（1）」

東京薬科大学 三宅克典 先生

植物を理解し、安全に正しく使っていただくことを目的に、いろいろな薬草や毒草を紹介してくださいました。

専門用語もわかりやすく解説してくださいさり、薬草や毒草のことをよく理解することができました。



第2部 植物園見学

園内の植物を観察してメモを取ったり、写真を撮ったり。

今回はムクロジ石鹸の体験

水に浸して柔らかくなったムクロジの実から種を取り出し、その皮を手で擦り合わせると石鹸のように泡が立ち、びっくり。



珍しい三つ子のムクロジの実



「昔、ムクロジは、羽根つきの羽に使っていたわ。」など石鹸を擦り、匂いを嗅ぎながら思い出話をされている参加者もいらっしゃいました。



色鮮やかに、たくさん実った唐辛子やパプリカ「黄色い唐辛子は、辛いものが苦手な人でも食べられるよ。」との言葉に好奇心が刺激され、生の唐辛子を食べるといった初めての体験にワクワクの学生さん。一口齧って甘さにびっくり。「美味しい」と感激し、満面の笑顔で二口目…三口目……「辛い………」と涙目に。

どんなに美味しい唐辛子でも、種はやっぱり辛いということも、身を持って学びました。



次回(第46回 薬用植物園公開講座と見学会)は、2017年6月上旬に開催の予定です。詳細は決まり次第、本学のホームページにてお知らせいたします。